

双塔

(新潟教会だより)

2013年2月

No. 297



カトリック新潟教会 月刊 双塔
毎月1回 最終日曜日発行
編集・発行/カトリック新潟教会
教会運営委員会広報部
〒951-8106
新潟市中央区東大畑通一番町 656

信仰年と新潟教会

主任司祭 江部純一

菊地司教は2013年 年頭司牧書簡「あかしに生きる「信仰年」」の中で、三つの問いかけをされている。

第一に、私たちは何を信じているのでしょうか。

第二に、私たちはどうして信じているのでしょうか。

第三に、私たちは信じていることをどのように生きているのでしょうか。

これらの問いかけに、個人として応えていくことはもちろんであるが、やはり教会として、すなわち共同体としてどのように受けとめ、どう応えていっているのか、真摯に振り返り前に進んでいかなければならないと感じる。

教会を訪ねて来られる方は決して少なくはない。また、新潟の地には教会が数多くある(カトリック・プロテスタントを問わず)。そこに教会があるということは、観光名所的な存在を知らしめるだけではなく、「教会ってどういうところ?」「何を信じている人たちの集まり?」と、だれもが思うことに応えていくことでもある。神から呼びかけられて教会に集っている皆さんには、是非とも一人ひとりが多くの人たちの質問に答えられるように取り組んでいただきたいと思う。福音をのべ伝えることは、信者(すべてのキリスト者)の一番大きな役割・使命であるからである。そしてもう一つは、「信徒」であるからこそ、日常の生活の喜びや悲しみ、仕事上の困難、子育ての悩み等々に、身近に親しく生活感をもってこたえていくことができるのである。

そのためには、まず「何を信じているのか」「どうして信じているのか」ということを、それぞれ自分のことばで表現できることである。ある程度の教理・知識は必要である。だから、「第二バチカン公会議公文書」「カトリック教会のカテキズム」などを学ぶことになる。しかし同時に、信仰は知識だけではない。聖書のことばに親しんでいる者は、それが日常生活＝信仰生活と密接に関連しあっていることを経験によって確かなものであると知っている。だから、祈りと分かち合い、生活を通じた信仰表現を大切にしながら、周りの人々に伝えていくことをするようになるはずである。

双塔10月号では「信仰を同じくする者どうしが、互いを知り合い、共同体として生きているなら、周りの人たちは必ず「新鮮さ」を感じ取る(使2・43-47)。そこから「あのような人たちの生き方を自分もしてみたい」と思うに違いない。」と記した。周りの人々が教会に(＝教会に集まる皆さんに)「教会はやはり喜びと思いやりにあふれているところなのだ」と受けとめてもらえるよう、わたしたち自身が成長・成熟し、人を受け入れていく姿勢がなければ伝わらないであろう。自分(たち)自身の＝共同体としての回心・ゆるし・和解が必要となる。

「信仰年」を生きてとは、周りの人々に「信じていることを伝える」ことであり、共同体として互いをゆるし和解をしていくことである。人の思いを受けとめ、人を受け入れ、主イエスが罪人とともにおられたように、わたしたちも人とともにいることである。わたしたちが「喜びと思いやりに満ちあふれた」教会であるならば、必ず神はそれにふさわしい実を結ばせてくださる。わたしたちが「神の子に対する信仰と知識において一つのものとなり、成熟した人間になり、キリストの満ちあふれる豊かさになるまで成長する」(エフェソ4・13)ことができるよう、今年度の教会の取り組みのなかで知恵を出し合い、企画を実行していくことを願い求める。

伝言板

地区通信~~~~~

○…新潟地区信徒使徒職協議会 春の大会&総会のお知らせ

日時 3月16日(土)

会場 カトリック寺尾教会

※ 詳細は追ってお知らせします。

双塔かわら版

ニュース~~~~~

○…主の降誕のお祝い(12/24・25)

2012年の主の降誕のお祝いは、例年通り行われ、このうち、24日午後8時のミサには100名ほどが集まり、菊地司教と新潟教会で奉仕する司祭団、それにクリスマス休暇で新潟を訪れていたマーティン・デュマス神父(神言会)の共同司式でささげられました。

翌25日の日中のミサは同じく菊地司教と司祭団による司式で、日・英二ヶ国語ミサとしてささげられました。この日は週日でしたが、120名ほどが集まりました。

ミサ後はセンター2階ホールで昼食会を兼ねた祝賀会が催されました。今回は国際協力部が企画、総務部の協力で準備がなされ、皆でクリスマスキャロルを歌ったり、最後にはダンスを楽しんだりしてひとときを過ごしました。

○…新成人の祝福(1/6)

「成人の日」を前に、1月6日(日)9時半のミサの中で、今年成人式を迎える2人の青年のための「成人の祝福」が行われました。本来は1月14日前後が望ましいものの、対象者は全員進学等で県外に出ていることから、帰省中のこの日に行われたものです。

○…第20回 典礼学習会&聖歌練習(1/13)

1月13日(日)9時半ミサ後、21回目となる典礼学習会が江部神父の指導で行われました。前回までで、ミサ式次第に基づく学びは一応終了し、今回は第二バチカン公会議文書の一つである『典礼憲章』からいくつかの項目を再確認したほか、祭壇で用いられる祭具類の紹介と準備の仕方の簡単な説明がなされました。

○…キリスト教一致祈禱週間 祈禱集会開催(1/22)

キリスト教一致祈禱週間(1月18日~25日)の期間中である1月22日(火)10時半より、当教会聖堂を会場に祈禱集会が行われ、市内のカトリック、プロテスタント合わせて40名ほどが集まり、祈りをささげました。

この集いは毎年、市内の各教会が回り持ちで会場を提供して開催するもので、超教派で行われ

ています。そのための礼拝式文も用意されており、これを用いて江部神父が司式、説教を行いました。プロテスタント教会からの参加者の一人は「カトリック教会が会場になると、カトリックの典礼聖歌に触れることが出来るので、毎年楽しみにしています」と話していました。

なお今年はこの日のほか、1月18日にカトリック亀田教会、20日に中心集会として日本基督教団 東中通教会、24日に聖公会 聖パウロ教会を会場にそれぞれ集会が行われました。

2013年2月の聖書クラス・信仰講座のご案内◇

曜日	時間	内容	担当
月曜日（不定期）	午前10時～	主日の聖書	三崎神父
火曜日（1/29、2/12）	午前10時～	カトリック教会の教え	ナジ神父
水曜日（毎週）	午前10時～	聖書クラス	江部神父
金曜日（毎週）	午後7時～	聖書クラス	ナジ神父
土曜日（2/2、2/16）	午後7時～	カトリック教会の教え	江部神父

- ※ これらの講座に参加を希望される方は、担当司祭にご連絡ください。
- ※ 変更になる場合がありますので、毎週のお知らせをご確認ください。
- ※ この他、入門講座をご希望の方は司祭にお申し出ください。

ミサ時間のご案内

- † 主日（日曜日） 7時 9時半 12時※ 18時
（※ 第1日曜日、英語）
- † 週日（金曜以外） 7時
- † 金曜日 10時（第1金曜日 10時 18時）



